

ミウラの安心を  
カタチにする

ZMP  
スペシャル  
ライト®



安心1  
点検

- ① 法規で定められた「定期自主検査」の代行
- ② 予防保全のための保守点検
- ③ ボイラ状態を点検結果報告書でご報告

安心2  
保証

- ① ボイラ本体・エコノマイザも含めた保証
  - ② 部品代、修理代、出向料は基本的に不要
- ※詳しくは弊社担当者へお問い合わせください。

安心3  
維持

- ① 安全装置の点検
- ② 性能・機能の維持、管理
- ③ 水質分析、データ監視を行い、本体その他の寿命を延長

省人化 1

水質分析&データ監視で  
安心な水質管理!



缶水のサンプリングによる水質分析&データ監視で最適な水質管理をアドバイスします。

省人化 2

水処理業務は全て  
ミウラで手間低減!



軟水装置の再生塩・ボイラ薬品を補充します。

省人化 3

ZIS通信+カラーメトリ+高濃縮ブローバルブで  
軟水チェック・ブロー操作が不要!



ボイラ状況を的確に把握。お客様をブロー操作・軟水チェックから解放します。

■ 小型・簡易ボイラをご使用いただくに当たり、事業主様の責務として、法令を遵守した届出、設置、施工、使用の義務がございます。■ 設置、施工に当たっては、関係法令を遵守すると共に、本装置の据付施工要領書に従い正しく施工してください。■ 関係法令は、消防法(火災予防条例を含む)、大気汚染防止法、労働安全衛生法、建築基準法、水質汚濁防止法、河川法、下水道法、公害防止条例、水道法、液化石油ガス法等がございます。また、他にも各都道府県・市の条例等がございますので、所轄の監督官庁へご確認ください。■ ボイラブロー水には、高アルカリ、高温水、スラッジが含まれておりますので、必ず適切な排水処理を行ってください。

設置手続き事例

■ 労働基準監督署

小型ボイラー設置報告書

事業主は、小型ボイラーを設置したときは、遅滞なく、ボイラー及び压力容器安全規則により、「小型ボイラー設置報告書」を所轄の労働基準監督署長宛に提出する事。

■ ばい煙発生施設

大気汚染防止法または地方条例により、ばい煙発生施設または特定施設に指定されている施設は、「ばい煙発生施設届出書」または「特定施設設置届出書」を都道府県または所轄の保健所、市等へ提出する事。

■ 消防署関係

危険物に関する届出

危険物を貯蔵または取り扱う施設は、その数量により規制を受けるため所轄の消防署へ必要な届出を行う事。

ボイラー設置届

ボイラーを設置する場合、「火を使用する設備設置届出書」を所轄の消防署へ提出する事。

警告

- ・ 煙突(排気筒)は、排ガスによる人体やまわりの環境に有害な影響が出ないように正しく施工を行ってください。
- ・ ボイラを安全に設置・ご使用いただくために、上記法令(条例)等を確認し、遵守のうえご使用ください。設置方法を誤りますと火災・一酸化炭素中毒等により、人・物に重大な影響を与えるおそれがあります。
- ・ 弊社に相談なく改造や修理を行うことは、安全に関して重大な影響を及ぼすおそれがあります。決して勝手な改造や修理は行わないでください。また、ボイラの移動・転売・再使用の際には、弊社にご連絡ください。
- ・ 万一のガス漏れに備えて、ガス漏れ警報器の設置を推奨します。
- ・ ガス漏れ警報器の設置は、ガス事業者若しくは販売事業者へお問い合わせください。

安全に関するご注意

- ・ 商品を安全にお使いいただくため、ご使用前に必ず「取扱説明書」をお読みください。
- ・ より安全にご利用いただくために、感震器をお取り付けください。

◎ 輸出に関するご注意: 本カタログ製品は「外国為替及び外国貿易法」の規定により、輸出規制品に該当する場合は、輸出する際に日本政府の輸出許可が必要です。輸出される場合には、弊社営業担当にお問い合わせください。

◎ ZMPスペシャルライト、カラーメトリは三浦工業(株)の登録商標です。

三浦工業株式会社

愛媛県松山市堀江町7番地 〒799-2696

TEL 089-979-7000

FAX 089-978-2321

https://www.miuraz.co.jp

プライム市場 証券コード 6005

ISO 9001

ボイラ/水処理システム、オンラインによるメンテナンスサービスの品質保証体制

ISO 14001

堀江・北条地区の三浦工業およびミウラグループ会社が環境マネジメントシステム登録事業所です

製品改良のため、予告なく変更する場合があります。本カタログの内容は日本国内仕様です。本カタログに関するお問い合わせは最寄りの販売店・営業所へどうぞ。

熱・水・環境のベストパートナー

MIURA

ガス/油燃料切替  
小型貫流蒸気ボイラ

GC ガス⇄油  
2000

ガスと油燃料の切替で緊急時にも即対応!!

期待のスイッチヒッター登場



MIURA

いざという時のお手伝い…

# 燃料切替 ワンタッチOK!!



低NOx  
**60**  
ppm  
O<sub>2</sub>=0%換算、天然ガスでの実計測値

- 省エネ法に準拠した低空気比燃焼を実現
- 省スペース化を実現

## 用途

- 1 震災等の緊急時にも、燃料を切り替えて運転が可能です。
- 2 病院、研究施設など常時蒸気供給が必要なお客様向けとして。
- 3 現状ガス配管はないが、将来敷設される地域のボイラとして。

## 基本仕様

要 目		単 位	GC-2000ZH	
本 体	ボイラ種類	—	小型ボイラ (多管式貫流ボイラ)	
	取扱者資格	—	事業主による『特別教育』受講者以上	
	最高圧力	MPa	0.98	
	使用圧力範囲	MPa	0.49 ~ 0.88	
	相当蒸発量	kg/h	2,000	
	実際蒸発量	kg/h	1,677	
	熱出力	kW	1,254	
	伝熱面積	m <sup>2</sup>	9.90	
	ボイラ効率	%	90	
	保有水量	L	138	
	燃 料 消 費 量	13A	m <sup>3</sup> /h	123.5
		灯油	L/h	144.1
		A重油	L/h	136.7
	電 気 容 量	—	kW	1,393
	使用電源	—	—	AC 200V 50/60Hz 3相
電源引込線太さ (CV)	mm <sup>2</sup>	—	22	
電源遮断器定格電流	A	—	125	
設備電力最大定格 (油燃料)	kW	—	11.75	
総電気容量最大定格 (油燃料) 50Hz/60Hz	kVA	—	15.8 / 15.2	
送風機	kW	—	8.0	
給水ポンプ 50Hz/60Hz	kW	—	2.8	
オイルポンプ (油焚き用)	kW	—	0.75	
製品質量	kg	—	2,130	
パ ー ナ	型式/着火方式	ガス焚き用 油焚き用	強制押込通風先混合燃焼方式/高圧電気スパーク方式 強制押込通風油圧力噴霧方式/高圧電気スパーク方式	
	燃料制御方式/燃焼検知方式	—	三位置制御方式/紫外線光電管	

注1. 給水温度 85℃以上の場合は、高温水仕様となります。  
注2. ガス供給圧は下記に設定してください。(停止時、運転時とも)  
13A 98 ~ 294kPa

■熱出力、燃料消費量、設備電力は公益財団法人日本小型貫流ボイラ協会「小型貫流ボイラ性能表示ガイドライン」(2017年3月21日版)による。

公益財団法人日本小型貫流ボイラ協会「ボイラ性能表示基準値」  
■燃料消費量は、下記の低位発熱量の数値で算出する。

燃料	低位発熱量 (MJ/m <sup>3</sup> )	密度 (g/cm <sup>3</sup> )
13A	40.6	—
灯油	43.5	0.80
A重油	42.7	0.86

■ボイラ効率の計算条件

運転状態	運転圧力 0.49MPa	給水温度	15℃
熱勘定方式	JIS B 8222	給気温度	35℃

※ボイラ効率の誤差±1%、燃料消費量の誤差±3.5%  
■実際蒸発量は、給水温度 15℃、蒸気圧力 0.49MPa を基準とする。

■仕様一覧 ◎…高機能仕様 ○…標準仕様

品 名	GC-2000ZH	
	標準水	高温水
給水ポンプ	標準水	◎
	高温水	○
ケーシング	無	○
	左右有	○
	左有	○
	右有	○
給水流量計	無	○
	有	◎
高濃縮ブローバルブ2	無	○
	有	◎

## 寸法図

